

第172回教育研究評議会議事録

- 1 日 時 平成30年7月19日（木）13時30分～15時10分
- 2 場 所 本部大会議室
- 3 出席者 森脇，福井，江馬，野々村，鈴木，大藤，吉田，林，王，別府，山田，富樫，
洞澤，岩間，板谷，杉山，光永，浅井，丹羽，益川，栗屋，野村，細野の各評
議員
オブザーバー：吉田，松原
- 4 第171回の議事録を確認した。
- 5 報告事項
 - (1) 平成30年度第4回教学委員会（7/17）について
江馬評議員から，レジュメに基づき報告があった。
 - (2) 平成29年度決算報告について
大藤評議員から，資料1に基づき報告があった。
 - (3) 柳戸団地（本部地区）契約電力の超過について
大藤評議員から，外気温の上昇に伴う柳戸地区（本部地区）での7月17日（火）以降に
おける契約電力の超過及び違約金の発生状況について報告があり，健康管理を大前提とした
上での節電対応について依頼があった。
 - (4) 役員会報告について
議長から，資料2に基づき報告があった。
 - (5) 教育職員の雇用について
議長から，資料3のとおり教育職員を雇用した旨の報告があった。
- 6 審議事項
 - (1) 岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携統合機械工学専攻及び岐阜大学・マレー
シア国民大学国際連携材料科学工学専攻の設置申請について
鈴木評議員から，資料4に基づき，岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携統合
機械工学専攻及び岐阜大学・マレーシア国民大学国際連携材料科学工学専攻の設置申請につ
いて説明があった後，文部科学省へ設置を申請したい旨の発言があり，審議の結果，了承さ
れ，役員会に附議することとされた。
 - (2) 地域科学部の学位授与について（認証評価の受審に向けた課題対応）
審議に先立ち，福井評議員から，地域科学部の学位授与に関して，平成30年7月12日

(木) 開催の部局長・部長会において富樫評議員及び江馬評議員へ提出を依頼した以下の事項について説明を求める旨発言があった。

地域科学部（富樫評議員）に対して、

- ・地域政策学科及び地域文化学科について、それぞれの教育課程を規定した資料
- ・地域政策学科及び地域文化学科のそれぞれについて、卒業判定にかかる履修基準

理事（教学・附属学校担当）（江馬評議員）に対して、

・過去の卒業認定者（過去3年間）について、学科とコース選択に関連した履修単位状況
続いて、富樫評議員及び江馬評議員から、資料5に基づき説明があり、審議の結果、本会議における方針を次のとおり取りまとめ、これに対する地域科学部教授会としての意見を文書により照会することとした。

- ① 平成18年度の2学科改組に従って、地域政策学科と地域文化学科に教育課程を置くこと。
- ② 学科ごとに履修単位基準を定めること。
- ③ これらを地域科学部規程に記載するとともに、履修の手引においては、学科とコースの関係を明確かつ分かりやすく記載すること。

(3) マリアノ・マルコス州立大学（フィリピン）との大学間学術交流協定締結について

鈴木評議員から、資料6に基づき、国立大学法人岐阜大学とマリアノ・マルコス州立大学との間における大学間学術交流に関する協定書について説明があった後、協定を締結したい旨の発言があり、審議の結果、了承され、役員会に附議することとされた。

7 次回の開催について

(1) 次回は、9月20日（木）13時30分から大会議室において開催することとされた。